

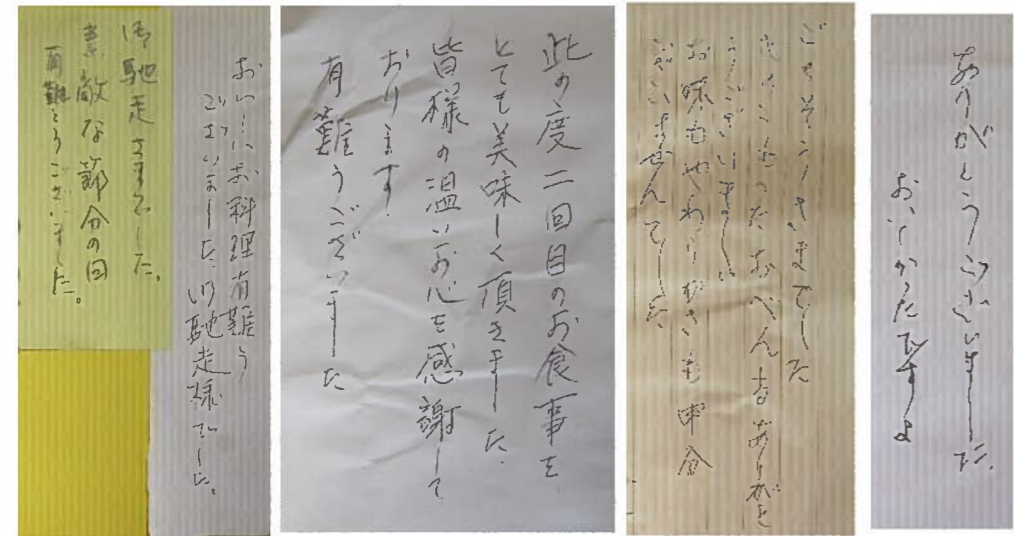
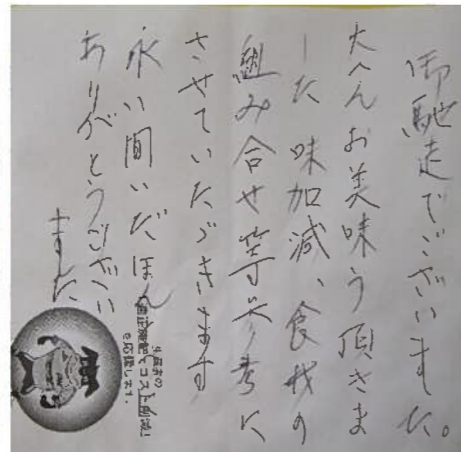
歳末給食への御礼のお手紙

白松苑は、地域交流の一環として山口市社会福祉協議会 阿知須支部より『歳末給食』の委託を受け、阿知須地区に一人でお住いの65歳以上の方へお弁当を召し上がっていただいています。

お届けしているお弁当は美味しく、栄養バランスも良く、手作りで季節感に溢れています。地区の民生委員・福祉委員の方々によって各ご自宅へ温かいうちに届けていただいています。

歳末給食を召し上がった皆様より嬉しいお手紙が届いています。わざわざ筆を執って下さった、そのお気持ちに感謝です。地域の方々へ白松苑の味をお届けする機会をいただきありがとうございました。

温かさが保てるように、お弁当箱は専用のものを使用します。



白松苑だより

平成27年
4月1日
No.40

基本理念
無限奉仕



社会福祉法人
正清会



素敵な趣味



シクラメンの花言葉・・・赤色は「きずな」「愛情」、ピンク色は「憧れ」「はにかみ」、白色は「思いやり」

花と野菜が好きなお利用者様が職員と一緒に、シクラメンの苗や野菜の種を植えられました。種は日が経つにつれ芽を出し、いつの間にか収穫出来る程に成長し、厨房で調理してご利用様に食べていただきました。



こちらで食べてました

☆阿知須の珍百景☆



アンビリバボー!!!

『粘土細工じゃないですよ〜っ!』とっても珍しい形の人参がグループホーム職員の畑で収穫されました。左指と一緒に「はい!ポーズ」自然の神秘を感じる貴重な写真です。

職員紹介



川西 由希
特養(介護員)



河村 由紀江
特養(介護員)



伊藤 学
特養(介護員)



宮本 秀明
特養(生活相談員)



杉山 哲夫
特養(介護員)



福田 洋子
グループホーム(介護員)

発行責任者
特別養護老人ホーム白松苑
苑長 福永 静

〒754-1277
山口市阿知須5044番地1
TEL 0836-65-2250
FAX 0836-65-4645



節分

赤鬼、青鬼、福の神の3人で、豆まきスタート！
全員でお部屋を回り、ご利用者様と無病息災を祈願しました。



ひなまつり喫茶

3月3日、各ユニットでひなまつり喫茶を開催しました。介護職員手作りの衣装に身をつつまれた男前のお内裏様と可愛らしいお雛様の登場に、割れんばかりの拍手と歓声の嵐が湧きおこりました。職員もとても幸せな気持ちになりました。



～ティッシュホックスカバー作り～ (サービスセンター)



「針を持つのは何年ぶりかねえ」

「メガネがないとよく見えんねえ」と話しながらご利用者は真剣に布に向かわれています。久しぶりに持たれたとは思えないほどに針を持つ手がリズムよく動き、あっという間に1枚の布からティッシュカバーが縫い上がっていきます。

「若い時はもっと上手に出来たけど」と言われながら、出来上がった作品を手に目を細めておられました。ティッシュに出来上がったカバーをかけ、テーブルに置くと、部屋の中がパッと明るくなりました。



完成品

ひなもん見学 (グループホーム)



いぐらの館や中村区公民館など、阿知須の町中が飾り付けられていて、「きれいなねえ」「すごいたくさんあるね」とご利用者様達はしばらく見とれておられました。
お店の方や知り合いの方とも出会って話がはずみ、寒い日でありましたが、とても充実した時をお過ごし頂きました。



～だるま作り～ (サービスセンター)



サービスの催しで、縁起物の『だるま作り』に挑戦！！

「だるま作り」は新聞紙をくしゃくしゃに丸め、紙粘土で包み、乾いたら好きな色を塗り表情をつけます。

皆さん、手際よく楽しく取組まれました。出来上がった表情は不思議なことにご利用者様によく似ています。

それぞれ個性豊かなだるまさんができ、皆さん嬉しそうに、お家に持ち帰られました。



完成品